



セキュリティ宣言

キューネ・アンド・ナーゲルは、国際的な業界基準を満たす確固たるコーポレート・セキュリティ体制を構築し、以下を始めとする国際機関の基準に基づいて実施しています。

- ISO (国際標準化機構)
- ICAO (国際民間航空機関)
- IRU (国際道路輸送連盟)

それにより、社員やお客様、企業資産、委託財産を国や地域を越えて守ることを可能とし、潜在的なセキュリティリスクを低減しています。

キューネ・アンド・ナーゲルのセキュリティ体制は、法令と業界それぞれの要件、ならびにお客様のご要望を満たすように策定されており、特に以下の内容を網羅しています。

- WCO SAFE世界税関機構 国際貿易の安全確保及び円滑化のための基準の枠組み、および、それに伴うサプライチェーンのセキュリティプログラム
- AEO (認定事業者制度)
- C-TPAT (テロ行為防止のための税関産業界提携)
- BASC (安全な商取引のための企業同盟)

上記基準に鑑み定期的に評価を行うことにより、お客様に一貫したサプライチェーンサービスの提供を可能にしています。

さらに、全ての社員は、セキュリティの高い認識を持ち、必要とされる知識やスキルを得る為に、継続的にトレーニングを受けています。そのため誰もが、自身の職分におけるセキュリティ関連の業務に求められる最高の基準で取り組むことができます。

キューネ・アンド・ナーゲルは、セキュリティにかかわる問題の発生を防ぎ、セキュリティ関連の不適合事案をなくすことで、お客様に満足していただけるよう努力しています。その一環として、総合的なQSHEリスク管理システムを構築しました。さらに、ウェブを利用した不適合報告の統合システムも導入しており、セキュリティの潜在的な脆弱性の検知、軽減に役立てています。

コーポレート・セキュリティは、以下の点に於いてキューネ・アンド・ナーゲルを確固たるものにしていきます。

- 社員、当社のサービスを信頼して下さるお客様と貨物に、安全かつ安定した環境の提供
- 事故の監視と検証を行い、適切な対策を講じることでセキュリティの脆弱性の低減
- 全ての部門において、セキュリティ意識を高めるトレーニングの継続的な実施
- 関連する法律、規制、ガイドライン、業務指示の遵守の社員への推奨
- ITセキュリティと連携し、不正アクセスから情報資産を保護するための適切な方策の構築

本宣言は、総合的なQSHEリスク管理システムに組み込まれ、実施されます。社内イントラネットKNetにて共有し、社外的には、ウェブサイトやそのほかの通信手段で公開されています。

2017年 9月

Dr. Detlef Trefzger, CEO